

平成29年度 第2回 大学等研究交流サロン

印刷技術によるフレキシブル有機デバイスの作製と応用展開

有機半導体を用いた電子デバイスの概要、技術課題、印刷プロセス技術について紹介します。また、フレキシブルデバイス開発が重要になるセンサーや今後のIoT 応用に向けた応用展開について述べます。座談会形式で参加者との意見交換を行います。皆様の参加をお待ちしております。

- 日時 **平成29年 9月12日(火) 14時30分～**
発表会 14:30～16:30
見学会 16:40～17:10 (希望者のみ)
- 場所 **千葉大学 西千葉キャンパス (千葉市稲毛区弥生町 1-33)**
工学系総合研究棟2 2階
- 講師 **千葉大学 大学院 工学研究科 教授 工藤 一浩 氏**
- 定員 20名 (先着順)
関係する業界・分野: **電気・電子、情報、素材、化学、バイオ**
展開例: ICのダイレクト・デジタル・マニファクチュアリング
臓器に直接貼り付けて生体情報をモニタリングするセンサー 等
- 参加費 **無料**
- 締切 平成29年 9月 8日(金)
FAXまたはE-mailにてお申し込みください。
- お問い合わせ 公益財団法人千葉県産業振興センター
東葛テクノプラザ 研究開発課 **安原**
電話04-7133-0139 FAX04-7133-0162
E-mail: salon@ccjc-net.or.jp

参加申込書

企業名 _____ 住所 _____

職・氏名 _____

TEL _____ E-mail _____ ヘッドライン登録

(公財)千葉県産業振興センターでは、融資制度や助成金などの支援情報、セミナーや商談会等のイベント情報など、中小企業の皆様に役立つメールマガジン「千葉県産業情報ヘッドライン」を毎週配信しています。登録は無料で、メールアドレスがあれば登録できます。登録ご希望の場合は、「ヘッドライン登録」をOで囲んでください。



参加目的 今後の連携を検討 講師・参加企業との交流 情報収集 その他 ()

事前質問・要望 (取り上げてほしいシース等) _____

- 会社のプロフィールをご記入願います。

業務内容 _____ 得意技術 _____

印刷技術によるフレキシブル有機デバイスの作製と応用展開

千葉大学 大学院 工学研究科 教授 工藤 一浩

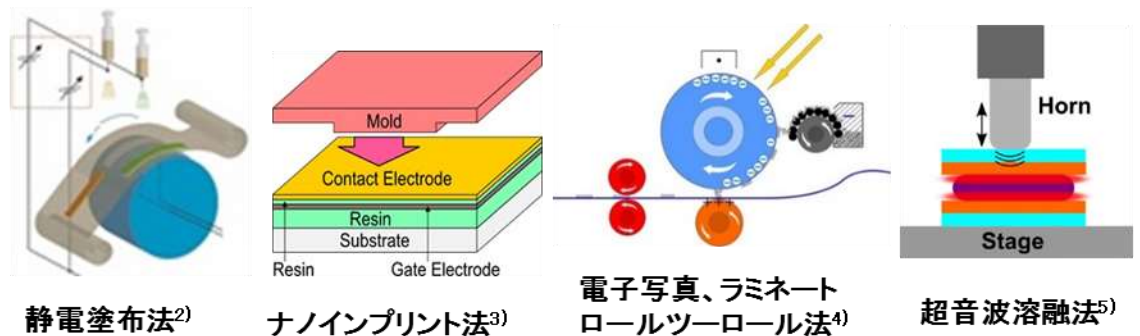


本研究室では機能性有機薄膜の基礎物性研究からフレキシブル有機デバイスへの応用研究を進めています。主な研究テーマは有機分子材料の新機能発現とディスプレイデバイス、相転移トランジスタ、バイオセンサなどへの応用です。

講演では、最初に有機半導体を用いた電子デバイスの概要を述べた後、フレキシブルデバイスの要素素子である有機薄膜トランジスタ、発光素子、太陽電池などの有機半導体デバイスの技術課題¹⁾と印刷プロセス技術²⁻⁵⁾について紹介する。また、フレキシブルデバイス開発が重要になるセンサー、情報タグ、および今後のIoT応用に向けた応用展開について述べる。



印刷技術 (Printing Technology)



参考文献 (References)

- 1) 工藤一浩, 電気学会論文誌C, 132(9), 1392(2012)
- 2) H. Yamauchi et al., IEICE Trans. Electron., E98-C, 80(2015)
- 3) K. Kudo et al., Jpn.J.Appl. Phys., 51, 11PD05-1-4 (2012)
- 4) M. Sakai., Physca Status Solidi RRL, 7, 1093 (2013)
- 5) T. Sasaki et al., Adv. Electron. Materials, 2, 1500221 (2016)